

引いた直後 3分間の Xの止まり時間を pool して、

Lévy になっている 解析

⇒ 休 は止まっていることを示す。

合: before

+ 止まっている時間がベキとなる ランダムウォーク  
のモデルをつくらせて、Brownian walk で  
探索効率を調べる。

『Lévy ~~stop~~  
pause』

中心部だけで解析してもいいかも。

ランダムから 1個を除いたのは  
いつも中心だったはず。

ref と して,

Behavioral mode

Search mode

movement mode

あたりが重要になる。

±, < 角分析

female - after について、最初の3分間の  
止まっている時間を pool して、fitting.

⇒ 止まっている判定の閾値が重要そう.

+ 3分に stop して 達した 場合の  
処理方法が必要。